

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 藤井産業株式会社  
 コード番号 9906 URL <http://www.fujii.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤井 昌一  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役社長室長 (氏名) 秋本 榮一  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 028-662-6018  
 平成25年11月29日

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	30,195	17.9	1,035	141.4	1,239	96.0	673	128.5
25年3月期第2四半期	25,620	2.6	428	130.0	632	69.4	294	175.6

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 809百万円 (327.7%) 25年3月期第2四半期 189百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	77.68	—
25年3月期第2四半期	34.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
26年3月期第2四半期	34,508		15,582		41.8	1,665.05
25年3月期	34,150		14,924		40.4	1,593.36

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 14,432百万円 25年3月期 13,811百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	4.00	—	16.00	20.00
26年3月期	—	6.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	14.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	57,700	3.5	1,400	14.7	1,700	9.5	900	5.8	103.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	10,010,000 株	25年3月期	10,010,000 株
26年3月期2Q	1,342,069 株	25年3月期	1,342,069 株
26年3月期2Q	8,667,931 株	25年3月期2Q	8,667,955 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている将来の業績、見通しなどは、現在入手可能な情報から得られた当社グループの経営者の判断に基づいております。実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料 2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、日銀による金融緩和や政府のいわゆる「アベノミクス」経済施策の影響での円高修正、株高の効果により、輸出企業を中心とした業績の持ち直しや消費マインドの改善が見られ、設備投資には力強さが欠けるものの、緩やかに着実に回復しています。しかしながら、景気の先行きは、2020年の東京オリンピック開催も決定し、明るい兆しがある一方で、消費税率の引き上げによる影響や、海外での欧州の債務問題や米国の財政状況、不安定な中東情勢、中国経済の先行き不安等がリスクとなっています。

このような状況の下、当社グループは、前期に掲げました「SOLAR POWER・POWER SAVING」のコンセプトワードを継承し、引き続き「創エネ・省エネ・蓄エネ」商材を中心とした営業活動を積極的に推進するとともに事業収益改善に向けた取り組みをしております。

この結果、当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上高301億95百万円（前年同四半期比17.9%増）、経常利益12億39百万円（前年同四半期比96.0%増）、四半期純利益は、6億73百万円（前年同四半期比128.5%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (電設資材)

物件受注売上が好調に推移するとともに、「創エネ・省エネ・蓄エネ」商材の引合いが活発化し、なかでも特に太陽光発電関連商材の販売が大きく伸長しました。この結果、売上高は161億6百万円（前年同四半期比28.0%増）となりました。

#### (産業システム)

機器制御は、主要顧客の設備投資先送りなどにより案件が低調に推移し、前期比減の売上高となりました。設備システムは、東北や水戸での売上が好調であったことから前期比増の売上高となりました。情報システムは、学校関係等の案件が繰り延べになったことから前期比減の売上高となりました。この結果、売上高は54億36百万円（前年同四半期比9.3%減）となりました。

#### (施工)

建設資材工事は、前期比減の売上高となりましたが、総合建築工事は、太陽光発電工事の直受案件や大型建築工事案件の工事が進捗し、前期を大幅に上回る売上高となりました。コンクリート圧送工事については、前期比ほぼ横這いの売上高となりました。この結果、売上高は59億75百万円（前年同四半期比19.9%増）となりました。

#### (土木建設機械)

土木建設機械は、新車、中古車販売、メンテナンスサービス、レンタル事業が好調に推移したことから、前期比増の売上高となりました。この結果、売上高は24億37百万円（前年同四半期比18.2%増）となりました。

#### (メガソーラー発電)

「再生可能エネルギー固定価格買取制度」に基づき東京電力株式会社に電力供給している栃木県内4ヶ所のメガソーラー発電施設における発電量は、計画を上回り順調に推移しました。この結果、売上高は2億40百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末の総資産は、前連結会計年度末に比べ3億57百万円増加し、345億8百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度に比べ3億5百万円増加し、242億17百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が減少しましたが、現金及び預金、商品、未成工事支出金がそれを上回る増加となったことが主な要因であります。固定資産は、前連結会計年度に比べ51百万円増加し、102億90百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度に比べ2億83百万円減少し、175億3百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が減少したことが主な要因であります。固定負債は、前連結会計年度に比べ18百万円減少し、14億22百万円となりました。なお、純資産は、前連結会計年度末に比べ6億58百万円増加し、155億82百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、現時点において平成25年5月14日公表の業績予想から変更しておりません。なお、業績予想の修正が必要となった場合は速やかに開示いたします。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### (税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,289,307	7,879,708
受取手形及び売掛金	16,113,227	13,327,661
商品	1,656,521	1,889,609
未成工事支出金	519,089	799,362
原材料及び貯蔵品	2,390	878
その他	477,671	474,708
貸倒引当金	△146,888	△154,627
流動資産合計	23,911,320	24,217,301
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,706,468	1,809,214
土地	3,259,919	3,259,919
その他（純額）	2,081,563	1,911,270
有形固定資産合計	7,047,951	6,980,404
無形固定資産		
投資その他の資産	162,804	143,977
投資有価証券	1,893,675	2,063,305
その他	1,651,079	1,663,921
貸倒引当金	△515,840	△560,613
投資その他の資産合計	3,028,915	3,166,613
固定資産合計	10,239,671	10,290,996
資産合計	34,150,991	34,508,297

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,668,904	12,124,777
短期借入金	3,210,000	3,230,000
未払法人税等	455,459	537,896
賞与引当金	529,800	477,450
役員賞与引当金	40,900	22,050
工事損失引当金	4,151	1,032
その他	877,526	1,110,345
流動負債合計	17,786,742	17,503,552
固定負債		
退職給付引当金	819,336	773,390
役員退職慰労引当金	254,559	247,607
債務保証損失引当金	2,400	1,800
その他	363,859	399,272
固定負債合計	1,440,156	1,422,070
負債合計	19,226,898	18,925,622
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,883,650	1,883,650
資本剰余金	2,065,090	2,065,090
利益剰余金	10,268,092	10,802,771
自己株式	△674,035	△674,035
株主資本合計	13,542,797	14,077,476
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	268,303	355,078
その他の包括利益累計額合計	268,303	355,078
少数株主持分	1,112,992	1,150,120
純資産合計	14,924,093	15,582,675
負債純資産合計	34,150,991	34,508,297

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	25,620,080	30,195,074
売上原価	22,112,647	25,705,461
売上総利益	3,507,432	4,489,612
販売費及び一般管理費	3,078,525	3,454,100
営業利益	428,907	1,035,511
営業外収益		
受取利息	4,953	4,805
受取配当金	14,745	19,136
仕入割引	116,158	136,305
受取賃貸料	24,484	25,447
持分法による投資利益	17,078	9,869
貸倒引当金戻入額	25,082	—
その他	41,528	53,025
営業外収益合計	244,033	248,591
営業外費用		
支払利息	8,934	10,047
売上割引	9,119	10,739
賃貸費用	9,894	12,348
支払補償費	8,629	—
その他	4,327	11,952
営業外費用合計	40,904	45,088
経常利益	632,036	1,239,014
特別利益		
固定資産売却益	9,709	2,999
特別利益合計	9,709	2,999
特別損失		
投資有価証券評価損	83,934	—
特別損失合計	83,934	—
税金等調整前四半期純利益	557,811	1,242,014
法人税等	241,573	533,639
少数株主損益調整前四半期純利益	316,238	708,374
少数株主利益	21,550	35,008
四半期純利益	294,688	673,365

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	316,238	708,374
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△122,995	99,049
持分法適用会社に対する持分相当額	△4,049	1,845
その他の包括利益合計	△127,045	100,894
四半期包括利益	189,193	809,269
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	228,595	760,141
少数株主に係る四半期包括利益	△39,402	49,127



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	557,811	1,242,014
減価償却費	131,392	190,786
有形固定資産売却損益(△は益)	△9,709	△2,999
投資有価証券評価損益(△は益)	83,934	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△30,776	52,512
賞与引当金の増減額(△は減少)	△24,050	△52,350
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,025	△18,850
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△50,649	△45,946
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△6,129	△6,952
受取利息及び受取配当金	△19,699	△23,942
支払利息	8,934	10,047
持分法による投資損益(△は益)	△17,078	△9,869
売上債権の増減額(△は増加)	2,375,033	2,785,566
たな卸資産の増減額(△は増加)	△134,287	△511,849
仕入債務の増減額(△は減少)	△646,389	△544,127
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△12,128	△3,118
その他の流動負債の増減額(△は減少)	98,686	268,953
その他	△10,671	△10,184
小計	2,291,198	3,319,689
利息及び配当金の受取額	20,369	24,903
利息の支払額	△8,950	△9,958
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△391,156	△452,458
災害損失の支払額	△7,665	—
補助金の受取額	—	134,220
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,903,795	3,016,397
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△381,180	△289,678
有形固定資産の売却による収入	10,502	3,375
投資有価証券の取得による支出	△5,946	△6,570
その他	△39,730	△2,436
投資活動によるキャッシュ・フロー	△416,354	△295,310
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	150,000	20,000
配当金の支払額	△34,671	△138,686
少数株主への配当金の支払額	△10,000	△12,000
その他	△24	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	105,304	△130,686
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,592,744	2,590,400
現金及び現金同等物の期首残高	5,230,896	5,289,307
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,823,640	7,879,708

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				
	電設資材	産業システム	施工	土木建設機械	合計
売上高					
外部顧客への売上高	12,580,835	5,992,577	4,984,709	2,061,957	25,620,080
セグメント間の内部売上高又は振替高	18,023	36,478	—	1,442	55,943
計	12,598,858	6,029,055	4,984,709	2,063,399	25,676,023
セグメント利益	272,940	261,109	50,450	88,401	672,902

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	672,902
持分法による投資利益	17,078
配賦不能全社損益(注)	△56,882
その他の調整額	△1,061
四半期連結損益計算書の経常利益	632,036

(注)配賦不能全社損益は、主に報告セグメントに帰属しない当社本部・管理部門の一般管理費及び営業外損益であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					
	電設資材	産業システム	施工	土木建設機械	メガソーラー発電	合計
売上高						
外部顧客への売上高	16,106,482	5,436,042	5,975,204	2,437,202	240,142	30,195,074
セグメント間の内部売上高又は振替高	11,716	20,951	59,439	53	—	92,160
計	16,118,198	5,456,994	6,034,643	2,437,256	240,142	30,287,234
セグメント利益	518,363	172,710	289,888	117,440	137,911	1,236,313

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	1,236,313
持分法による投資利益	9,869
配賦不能全社損益（注）	△7,393
その他の調整額	224
四半期連結損益計算書の経常利益	1,239,014

（注）配賦不能全社損益は、主に報告セグメントに帰属しない当社本部・管理部門の一般管理費及び営業外損益であります。

3. 報告セグメントの変更に関する事項

前第3四半期連結会計期間より、新規事業としてメガソーラー発電事業を開始したことに伴い、「メガソーラー発電」を報告セグメントに追加しております。